

DXレポート

VOL.03

〇〇業務をデジタル化したら…

笠間市は国の動き（デジタル庁の発足など）に合わせて、デジタルトランスフォーメーション（DX）計画を策定しています。



接続
自由

Wi-Fiスポットが増えています。



笠間市のWi-Fiスポットは、平成25年に市役所や公民館をはじめとする10か所からスタートし、現在は市民の皆さんや観光客が自由に使えるスポットが39施設・76か所に設置してあります。

特に今年は、笠間芸術の森公園内に設置したほか、笠間中央公園や放課後児童クラブ、小・中・義務教育学校の体育館などにも設置を予定しています。

これらWi-Fiの設置は、行政サービスのデジタル化の進展やGIGAスクールの拡充など、今後ますます加速するデジタル化社会を見据えたインターネット環境の充実を目的としています。

公共施設を訪れたら…
スマホをチェック！

目印は、IBARAKI FREE Wi-Fi
⇒パスワードは、ibarakiken



IBARAKI FREE Wi-Fi
PASS : ibarakiken

問 デジタル戦略課（内線217）

設置
箇所

- 行政施設：市役所 公民館 図書館 ほか
- 観光施設：かさま歴史交流館井筒屋 笠間の家 ETOWA KASAMA 笠間クラインガルテン 道の駅かさま ほか
- スポーツ施設・公園など：
総合公園 市民体育館 岩間海洋センター ゆかいふれあいセンター
いこいの家はなざか 北山公園 笠間芸術の森公園 笠間中央公園
福ちゃんの森公園 ほか
- GIGAスクール関連：小・中・義務教育学校 放課後児童クラブ ほか

デジタルトランスフォーメーション(Digital transformation)

デジタルトランスフォーメーションは、デジタル技術により既存の枠組みにイノベーションをもたらし、生活をより良い方向に変化させるものです。市では、デジタル化により、人・場所・情報をつなげることで、利用者の多様なライフスタイルに寄り添える地域社会の実現を目指します。

※「Trans」を「X」と略し、一般的に「DX」と表記されます。

持続可能な開発目標 (SDGs) について

SDGsにチャレンジ！～あなたができることを考えてみましょう～



9 産業と技術革新の基盤をつくらう

産業と技術革新の基盤をつくらう

～地域の産業を応援しよう～

「産業と技術革新」にはベースとなる道路・水道・電気・ガスや情報通信網などのインフラの強靱化が必要です。

また、身近にある自然資源である稲田石を活かした暮らしや伝統的工芸品として根付く笠間焼などを使い、地域の産業を応援しましょう。



10 人や国の不平等をなくそう

人や国の不平等をなくそう

～互いを尊重しよう～

国・地域の文化や考え方の違いを学び、お互いを尊重し、不当な格差がない社会を目指すことが重要です。笠間市では、英語や異文化理解を学ぶ「まちづくり出前講座」を実施しています。

むやみに決めつけたり、思い込みで考えを否定するのではなく、互いを尊重し、理解を深めましょう。



11 住み続けられるまちづくりを

住み続けられるまちづくりを

～これまでも、これからも～

人や環境にやさしく、災害にも強く住み続けられるまちづくりを実現するためには、すべての人が安全で安心できる家に住み、安全で安価な公共交通機関などを利用できるようにすることが大切です。

鉄道や路線バスに加え、観光周遊バス、デマンドタクシーやシェアサイクルなどの市内公共交通を使って、芸術や文化、歴史に関わる施設をめぐり、笠間市に息づく文化や日常を再発見してみましょう。



12 つくる責任 つかう責任

つくる責任 つかう責任

～混ぜればごみ、分ければ資源～

笠間市では、資源循環型社会を目指し、リデュース（廃棄物の発生回避）・リデュース（抑制）・リユース（再使用）を推進するため、廃棄物の減量とリサイクル（再生利用）に向けた取り組みを実施しています。

材料やエネルギーとして再生利用できるものは、市内販売店の分別回収を利用したり、きちんとした分別に取り組みしましょう。



問 企画政策課（内線559）

笠間市は持続可能な開発目標（SDGs）の達成を支援しています。